

2019年度 第2回 電子デバイス事業化フォーラム 開催報告

2019年9月14日（土）福山市の福山職業能力開発短期大学校で第2回電子デバイス事業化フォーラムを開催しました。このフォーラムは、高い技術力を持つ備後地域の半導体・電子デバイス製造装置分野の企業を中心に、その分野の専門家や大手企業の技術者による市場動向や最先端技術等についての講演、講師との交流、情報交換などを通じて地域ネットワークの拡充や事業化促進を図ろうとするものです。

第2回目のフォーラムは、「AI・IoTなどの最先端技術動向と産業分野への展開」をテーマとし、日本アイ・ビー・エム株式会社の磯部 博史氏とともにインテル株式会社の土岐 英秋氏からご講演をいただきました。また、広島大学の西原 禎文氏より研究シーズ・ニーズのご紹介をいただきました。

今回も多くの皆さまにご参加いただき、「AIとIoTに対する知見や現状と今後の展開が理解出来た」、「大変夢のある話で実用化を期待する」などの好評の声を数多くいただきました。

【開催概要】

日 時 2019年9月14日（土） 13:30～17:00

場 所 福山職業能力開発短期大学校（福山市北本庄4-8-48）

主 催 公益財団法人 中国地域創造研究センター/中国経済産業局/備後半導体技術推進連合会

後 援 福山職業能力開発短期大学校

参加者 121名

【プログラム】

(1) 開会挨拶 (公財)中国地域創造研究センター 専務理事 増矢 学

(2) 講演1 題目 「本番志向！！ビジネスに変革をもたらすAIとIoTの活用」

講師 日本アイ・ビー・エム株式会社 Watson IoT 事業部

リード・ソリューション・アーキテクト 磯部 博史 氏

(3) 講演2 題目 「IoTにおけるワークロードの活用によるエッジ側でのAIの可能性」

講師 インテル株式会社 執行役員常務 技術本部 本部長 土岐 英秋 氏

(4) 研究シーズ・ニーズ紹介

題目 「室温で駆動する不揮発性単分子誘電メモリの開発」

講師 広島大学 大学院 理学研究科 化学専攻・准教授 西原 禎文 氏

(5) 閉会挨拶 備後半導体技術推進連合会 (BISTEC) 会長 藤代 祥之

【会場風景】



(講演中の磯部氏)



(講演中の土岐氏)



(講演中の西原氏)



(全体風景)



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。

<https://www.jka-cycle.jp/>